

## 映画分析から教材作成へ

『アンカーウーマン』'Up Close & Personal' (1996) 作成者：塚田三千代

---

### 映画紹介 (outline of the movie)

タリー (サリー) の夢はテレビ界の人気キャスターになること。37 のテレビ局にデモテープを送ったが、声がかかったのはマイアミのローカル局ただ 1 つだけであった。タリーは電話番から始めるが、現地からの中継放送を成功させてキャリアを積み重ねる。仕事・恋愛・結婚…。ついに全米ネットワークを結ぶ最大テレビ局のアンカーウーマンに抜擢される。しかし、現地で取材中の夫がゲリラに射撃されたニュースが衛星放送で流れる…。

映画では、現地取材による生中継やニュース編集、制作クルーズのチームワーク、ニュースをスクープするレポーターの直感力 (a hunch) 等に焦点をしぼり、ジャーナリズムの内側からニュース放送の使命を考えさせる。1980 年代はまだ女性キャスターやレポーターの少ない時代であったが、すでに仕事・恋愛・結婚という今日的な social issues を提言している映画である。

当時、米国が直面していたパナマ運河問題、ブッシュ大統領とノリエガ将軍、高齢化、人権などのスクープをニュース素材としている。

### 映画のセリフ (Movie Line)

**"I'm only here for one reason. To tell the story."** (私がここにいるのは、事実を語るためです)

このセリフは、ジャーナリストの使命と信念を表象する言葉である。

### キャスト&スタッフ(CAST & ATAFF)

- ・監督：ジョン・アブネット (Jon Avnet)
- ・出演：ロバート・レッドフォード (Robert Redford)  
          ミッシェル・ファイファー (Michelle Pfeiffer)
- ・原作：Alanna Nash: Golden Girl: The Story of JESSICA SAVITCH
- ・脚本：Joan Didion

・ <映画分析> ・

---

●ジャンル (genre)      ドラマ | ロマン스

・Based on the novel by Alana Nash: Golden Girl—The Story of JESSICA SAVITCH

---

●トピック / テーマ      ⇒ (Effective Information)

- ・就職活動、テレビの仕事 (取材・編集・放送)、人権・政策  
女性の恋愛・結婚・仕事

メッセージ: TV レポーターの使命と報道の本質とは何か?

---

●文化 (culture)

- ・1980 年代初めの米国テレビ局事情・刑務所の施設サービス・衛星放送

---

●登場人物

ウォーレン (テレビ・報道記者/ディレクター)      タリー (ニュース・キャスター)

ネッド (テレビ・カメラマン)      ロブ (TV アナウンサー)      バッキー (スカウト屋)

---

●場所

Nevada → Miami → Philadelphia → Washington

---

●言語: 「映画英語」のカテゴリー

(category of SCREEN ENGLISH / CINEMA ENGLISH)

- ・アメリカ英語
- ・ジャーナリズム用語    ・口語慣用句
- ・How much time have we got? **A minute and 12 seconds to come up with a lead-in.** / **Yesterday's history. News happens today.**
- ・**The golden rule of local news: if it bleeds, it leads.**
- ・**This is Tally Atwater on Miami Beach.**

---

●映像+音声 ⇒ teachable scene

ニュース現場の実況シーンが多い。スタジオ内のやり取りは超早口。

---

●教材適用度      ・中～上級向け

---

## ●映画リテラシー (film / movie / cinema literacy)

・原作：Alanna Nash: Golden Girl : The Story of JESSICA SAVITCH

原作は 1980 年代初め、女性ニュース・キャスターとしてアメリカのテレビ界を制覇し、36 歳の若さで事故死したジェシカ・サヴィッチ(Jessica Savitch)の実話を描いている。映画では原作の前半を中心に取り上げている。

・ *Up Close & Personal* はジャーナリズム用語。事実の深層を引き出すインタビュー手法。

・関連映画：『ブロードキャストニュース』(1987) 'Broadcast News'

<http://www.imdb.com/title/tt0092699/>

- ・ The line Joe Mantegna uses when he first meets Tally –  
"Your voice is full of money" - is from F. Scott Fitzgerald's novel, "The Great Gatsby". In the film The Great Gatsby (1974) Robert Redford plays the title role.

---

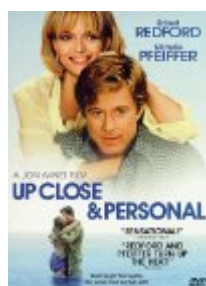
## 資料

Screenplay : 無

VHS : 発売元 : 東和ビデオ 『アンカーウーマン』 124 分

音声・文字 : 日本語字幕クローズド・キャプション付き

DVD : 'Up Close & Personal' Universal Pictures Film



The Internet Movie Database(IMBD)

<http://www.imdb.com/title/tt0118055/combined>

## 備考

映画ビデオを使用して、専修大学文学部2年生 40 名に授業を実施した。映画の内容紹介および選択シーン(Teachable Scenes)のLL/AVマルチメディアによる英語学習である。スクリプト日本語訳(塚田)。

塚田三千代.(1998). 「LLの映画教材とそのシラバス」, 『LL研究室ワークショップ発表論集』. 専修大学LL研究室

語句表現：【ジャーナリズム／TV アナウンス】

- **How much time have we got? A minute and 12 seconds to come up with a lead-in.** 時間はどのくらいある？ 1分12秒で字幕が出ます。
- **Yesterday's history. News happens today.**
- 昨日のことは過去だ。ニュースは今日のことだ。
- **Rob can't stretch. She's on in seven seconds.**
- ロブは引き伸ばせません。7秒で彼女の出番です。
- **Get ready to wrap it up.** 切り替え準備。
- **This is Tally Atwater on Miami Beach.**
- マイアミビーチからタリー・アトウォーターがお伝えします。
- **Wrap, Patti, go to Rob. Patti, wrap it up.**
- パティ、切り替えてロブへ。パティ、切り上げろ。
- **For now, Rob, back to you in the studio.**
- それではロブ、スタジオへ返えます。
- **Thank you, Patti, for that report.**
- パティ、現場からの報告ご苦労さま。
- **Full coverage at 6:00 from the award-winning channel 9 news team.**  
事件の全容はチャンネル9の6時のニュースでお伝えします。
- **Okay, here's the rundown. We'll have the kid hostage story live.**  
ニュースの構成ができたぞ。子ども人質事件の生中継だ。
- **No, not live, by 6:00 it'll be "What does it all mean?" Have Lou do it.**
- いや、だめだ。6時は事件の概要を出すだけでいい。ルーにさせよう。
- **Bury that before the first commercial.**
- 最初のコマーシャルの前にいれろ。
- **The golden rule of local news: if it bleeds, it leads.**
- ローカルニュースの鉄則は、「流血事件から始めろ」だ。
- **You used to cover the White House!**
- あなたはホワイトハウス担当記者だった人ね。
- **You've never done a live feed. You don't even know the story is.**
- 現場をやったことがないし、事件内容も知らないんだぞ。
- **Jam the damn mike in his face.** 顔の前にマイクを突き出せ。
- **We'll have to make a positive ID first.** 身元確認を先ずしないと。
- **We can shoot right here.** ここで撮るぞ。
- **She eats the lens.** カメラ負けしない。／存在感がある。
- **You're getting the hang of it.** コツがわかってきたね。

教材用として、次の3場面を取り上げるが、他にも有効なシーンが多くある。

[Teachable Scenes]

- #1) サリーの就職活動
- #2) マイアミビーチ事件の生中継
- #3) 新人アンカー・ウーマンの紹介

[Communication Styles]

Interviewing  
Reporting live  
Presenting/MC

Teachable Scene No.#1

#1) サリーの就職活動 Interviewing	ビデオ： DVD
------------------------------	-------------

場面の説明 (Outline of the scene)

自己アピールのデモテープを作って、37ものテレビ局へ送るが、返事がきたのはローカル局の Channel 9 WMIA だけであった。そこで、タリー(サリー)はネバダからはるばるとこのテレビ局へきたのだが、ニュース放送の準備に慌しいニュース室の雰囲気圧倒されてしまいそうだ。コミュニケーション学を専攻したとはいえ、ウォーレンから現場に必要な手厳しい質問をされるが答えられない。ただ「まだ使い物にならないことは分かっています。もっと勉強します。(If this is to tell me I have a lot to learn, I already know that. I'm going to lean it.)」というだけが精一杯だ。だが、彼女の懸命な姿勢が認められ、デスク係として採用されることになる。

【設問】ビデオ/DVD でこのシーンを視聴して、次の問いに答えよう。

1. サリーの応答では、何が好感された(認められた)か？
2. テレビ局のデスク係とは、どんな仕事をするところか？
3. ウォーレンはどんなキャリアの TV ディレクターか？
4. ウォーレンの言葉：“You always wear that much makeup?”を聞いて、サリーはどのような反応(表情)を示しているか？

[Role-playing]

サリーのデモテープの部分 (script の青色字) を、口調を真似てリピートする。

[Performance]

架空のことで良いので、自己アピールのポイントを1つ用意して、Self Introduction をする。

## Script

**WARREN:** Excuse me a second.

**SALLY:** Oh.

**Sally's Tape:** Thank you, Ladies and gentlemen. This is a great honor and... already a seasoned newswoman, she covered the Crucial California Youth Forum elections.

**WARREN:** Crucial California Youth Forum elections, huh?

**Sally's Tape:** You might ask, "out of the thousands of young women that send you tapes, why hire Sally?" Because I'm Sally, and I'm going to be a star.

**SALLY:** If this is to tell me I have a lot to learn, I already know that. I'm going to learn it.

**WARREN:** Noted. Meanwhile, you answer the phone, work the database, get the reporters what they need...addresses, numbers, who, what, when, where. Oh, and you see that Mr. Coffee machine over there? I like it strong. Ileana, cancel my dinner. We're gonna have to go late.

**SALLY:** You used to cover the White House?

**WARREN:** You gonna tell me you watched me in high school?

**SALLY:** No. You're the one who asked George Bush<sup>1</sup> how, as former C.I.A. director, he didn't know Noriega<sup>2</sup> was on the C.I.A. Payroll...and Bush's no question at photo op. And Marlin Fitzwater said, "Pull the lights" and you pull the whole thing on the air<sup>3</sup>. It was in a course I took.

**WARREN:** You still get the coffee.

**SALLY:** I can probably get the coffee.

**WARREN:** Good. Otherwise, you just had the shortest career in WMIA Channel 9 history, news heartbeat of the American Riviera. Sugar, no cream.

You always wear that much makeup?

---

<sup>1</sup> George Herbert Walker Bush (米国第 41 代大統領、任期 1989.1~1993.1.20)。CIA 長官 1976.1.30~1977.1.20)。危機委員会評議員など歴任。1989.12, マヌエル・ノリエガ政権への侵攻を決意する (パナマ侵攻)。このときノリエガは逃亡するが、翌年 1 月に逮捕されアメリカ国内で 40 年服役。

<sup>2</sup> Manuel Antonio Noriega Moreno 1983 年パナマ共和国の最高司令官 (将軍) に就任。Bush 大統領が CIA 長官時代には手先となる。二重スパイ疑惑も。

<sup>3</sup> on the air 放送中

**Script** 日本語

**ウォーレン:** ちょっと失礼。

**ビデオテープ:** 心からお礼を申し上げます。この名誉ある… カリフォルニア青年団体の選挙を取  
材した話題の女性ニュース記者です。

**ウォーレン:** 名誉あるカリフォルニア青年団体の選挙か、フムー。

**ビデオテープ:** テープを送った大勢の中から私が雇われるのはなぜか、とお尋ねになるかもしれま  
せん。それは私がサリーで、スターになれるからです。

**サリー:** まだ使いものにならないことは分かっています。もっと勉強します。

**ウォーレン:** そうか、ではそれまで、電話番号とデータベース管理、記者たちに必要な住所、  
電話番号、誰、何、いつ、どこ、の情報を教えること。おー、それからコーヒー係りも  
いいかな?僕には濃いのをたのむ。イリエナ、今夜の夕食はキャンセルしてくれ。

**サリー:** ホワイトハウスの担当記者をしていた人だわ!

**ウォーレン:** そうだが、高校生のときに会ったことがあるとでもいいたいのか?

**サリー:** いえ、あなたはブッシュ大統領に聞いたわ。CAI の長官でありながらなぜノリエガと  
CAI の関係を知らなかったのかと。でも大統領はなにも答えずに突然、記者会見を  
中止した。けれどあなたはそれを全部放送した。授業で見ました。

**ウォーレン:** コーヒーはどうなるのかな?

**サリー:** 入れてあげてもいいです。

**ウォーレン:** よかった。それでなきや、君はアメリカ観光地の WMIA チャンネル9の  
解雇最短距離を達成するところだった。  
いつも厚化粧なのか?

## Teachable Scene No.#2

#2) マイアミビーチ事件の生中継 Reporting live	ビデオ： DVD
-------------------------------------	-------------

### 場面の説明 (Outline of the scene)

テレビ局にとってニュースは一刻も早くスクープしなければならない。事件発生現場からの生中継は熟練が問われる。ところが、交通渋滞のために放送時間までに現場に到着できない熟練アナウンサーに代わって、新人のタリーが起用されることになる。

サイレンの騒々しい音。人々の話し声。遠方で話している男の声。タリーが公安委員にインタビューをする。レポーターたちが次々に質問する。カメラマンのネットが撮影場所を定め、ウォーレンの指示で現場とスタジオとを結ぶ二元放送の開始準備をしている。

緊急発生事件ではニュース台本などない。ウォーレンがタリーにニュース内容を口頭で教え、タリーに復唱させ、最後は自分のことばで伝えるようにと、わずかな時間で特訓しながら、オン・エアの準備をする。本番は現場からの生中継とスタジオをつないで放映される。秒読みが始まり、スタジオではアナウンサーのロブやディレクターのヴィックが待ち受けている。

### Notes

- ※この大役を見事になしとげたタリーには、それ以後のニュース・レポーターとしてのキャリアを積み上げていく転機となるシーンである。天気予報に出演したとき、サリーの発音が言いにくかったので、タリーと呼ぶことになった。
- ※この場面には、放送現場で使う英語が多く出現している。
- ※この場面では、伝える必要事項は青色字の部分で、それ以外は時間いっぱい自分の言葉でよい。
- ※シャドウイングといえば今や英語学習に活用している学習方法のひとつだが、もともとは舞台や放送で俳優やアナウンサーの発話ミス(セリフの度忘れ)を防ぐために行っていたものである。影のようについて発話していくので、シャドウイングという。本シーンでその様子が見られる。

### 【設問】ビデオ/DVD でこのシーンを視聴して、次の問いに答えよう。

1. “First thing, stay upwind.” というセリフは何を意味しているか。
2. 公安委員に質問したとき、タリーは自分の無知をうまく避けて再び質問しているが、それはどのセリフで分かるか。
3. タリーは”But-- but they're-- but they're over there, the, uh, the float---“ と言っているが、場面の状況から推測すると、彼女は何を言いたいのか。
4. タリーがこのニュースで伝えなければならない必要事項はどのようなことか。
5. タリーの本番アナウンスをどう思うか。ウォーレンの口述通りだったか。  
彼女自身の表現でどのようにニュースを伝えたか。

### [Performance]

シャドウイングの箇所を疑似体験させる。

### Script

TALLY: Harvey's truck is down.

WARREN: I know it's down. I'm covering till he gets here. Ned?

TALLY: But he doesn't get here, you'll need an on-camera reporter.  
What?

WARREN: You've never done a live feed. You don't even know what the story is.

*Man speaking, indistinct.*

TALLY: Get the boat, get the the balconies, Um... Get the spokesman.  
Then tell me what story is.

POLICE OFFICER: I have no information on that...

WARREN: Okay. Show me what you got.

*Reporters shouting questions.*

REPORTER: How many bodies do you have?

WARREN: Get in there. Jam the damn mike in his face. Get in.

POLICE OFFICER: So far we don't know if there are any more...

TALLY: Wait a minute!

POLICE OFFICER: Do they appear to be illegal? We'll have to make a positive ID.  
First.

TALLY: And how do you do that, sheriff?

POLICE OFFICER: Metro-Dade, Missy.

TALLY: I said, how do you make a positive ID?

WARREN: I know she's never done a live feed, Vic, but I've done a live feed.  
So if she can't cut it, I'll do it, okay?

POLICE OFFICER: We can call this one "June doe."

TALLY: His name is Juan Doe?

*Laughter.*

TALLY: Or, is that your way of suggesting that this particular John Doe...  
Or, unidentified person ID or was Spanish speaking?

POLICE OFFICER: Cute. Missy.  
All right, now, listen. I'm gonna ask you to bear with us and be patient here.

WARREN: First thing, stay upwind.  
TALLY: Which way's upwind?  
WARREN: No further questions. Anyway from the stink. Floaters stink because their stomachs fill with gas.  
Ned: That's what brings 'em up. Sometimes they pop.  
We can shoot right here.  
TALLY: But-- but they're-- but they're over there, the, uh, the float--  
WARREN: Okay.  
Raul Sota, Domingo Katz. Colombians, Deckhands on the S.S. Believer out of Barranquilla. They jumped ship.  
I called the harbormaster. Calling the harbormaster is what reporters do. They just don't show up on the scene.  
TALLY: Raul Sota, Domingo Katz.  
NED: We're still too close!  
TALLY: The storm that slammed into Miami yesterday---  
WARREN: Forget yesterday. Yesterday's history. News happens today.  
TALLY: Today.  
WARREN: Forget yesterday. Today.  
TALLY: Today. Okay.  
WARREN: Shoulder facing camera so Ned can pick up the body bags.  
TALLY: I think I'm gonna faint. Where's upwind?  
NED: Not where you're at.  
WARREN: Vic? Are you with me? How much time have we got?  
Oh, God! Okay.  
A minute and 12 seconds to come up with a lead-in.  
Okay? Now-- wh-- wh--- what are you doing?  
This isn't about lipstick. This is about them. \* the story  
WARREN: Raul Sota, Domingo Katz. Two guys jump ship for the land of plenty...  
And they drown 25 feet from getting it.  
People like Raul Sota, Domingo Katz don't get taught how to swim.  
That's what this story's about, not makeup. Vic?  
VIC: One minute?  
WARREN: One minute. Okay.  
TALLY: In the blue water off Miami today—

WARREN: Miami beach today!  
TALLY: Raul Sota, Domingo Katz.  
WARREN: What did they die for? What did they want?  
TALLY: In the blue water off Miami beach today, divers are still—  
WARREN: Hold the divers. Hold the divers. Lead with Raul Sota,  
Domingo Katz.  
I'll tell you what to say.  
TALLY: I know what to say.  
WARREN: Well, then say it!  
TALLY: Uh, Raul Sota, Domingo Katz. Raul Sota, Domingo Katz.  
WARREN: *Twenty five feet from the big Enchilada.*  
*Twenty five feet from the promised land.*  
*Twenty five feet from walking down Collins avenue and a job*  
*busing dishes at the Blue.*  
Do you have any idea what it's like to want something that  
bad?  
NED: Ten seconds, Warren.  
WARREN: Answer me. Do ya?  
TALLY: Yes!  
WARREN: Tell me a story.  
NED: Rob can't stretch. She's on in seven seconds. Six, five—  
WARREN: Tell me a story.  
NED: Four, three, two—  
TALLY: Two men drowned today off Miami beach.  
Raul Sota, Domingo Katz did not belong in the luxurious  
Cabana as that line this stretch of the beach. They jumped  
ship, they wanted to come to America, and they died,  
twenty-five feet from what they must have seen as the  
promised-land.  
DIRECTOR: Take one, Rob.  
ROB: Were these men seeking asylum, Tally?  
DIRECTOR: Go.  
TALLY: Uh, all we know, Rob.  
DIRECTOR: Get ready to wrap it up.  
TALLY: In that a pilgrimage to el norte that began in Barranquilla,  
Colombia, spelled death today for Raul Sota, Domingo Katz.

**This is Tally Atwater on Miami beach.**  
**WARREN:**          **Yes!**  
**NED:**              **Girl's got chops.**  
**TALLY:**          (giggles) **Thank you.**  
**WARREN:**          **I was wondering if you could say that.**

---

**Script** (日本語)

タリー：          ハーベイの中継車が故障したって。  
ネッド：          なんだって？  
タリー：          行く途中で… マイアミビーチまで何分かかります？  
ネッド：          ボートショーの取材してたんだろ…回り道だぜ。  
タリー：          違うの。これはずっといい記事だわ。何分かかる？  
ネッド：          30分だ。  
タリー：          ヴィック、あの、ええ、タリーよ。ねえ、ネッドと私は直ぐ近くにいるの—  
                                  ハーベイの取材地の。

(サイレンの鳴る音。人々の声)

男：              あの、なにもありません。  
タリー：          ハーベイの中継車が故障です。  
ウォーレン：      知っている。彼が来るまで僕が取材する。ネッドは？  
タリー：          彼が来なかったら、私にカメラレポーターをやらせてください。なにが？  
ウォーレン：      無理だ、君は生中継の経験がない。それに事件の内容も知らない。

(遠方で男の話す声)

タリー：          ボートとバルコニーの映像を撮って、それから…スポークスマンも。では、  
                                  内容を教えてください。

警報道官：      何も情報を得ていません。

ウォーレン：      わかった。君がやってみろ。

(レポーターたちが質問で叫んでいる)

レポーター：      遺体は何体ですか？

ウォーレン：      割って入れ。マイクを顔に突きつけろ。割って入れ。

警察報道官：      これ以上の詳しいことは何もわかりません。

タリー：          ちょっと待ってください！

警察報道官：      不法入国者とでも？ それよりも、身元確認をしなければ。

タリー：          それで、保安官、確認の方法は？

警察報道官：      デード郡警察ですよ、お嬢さん。

タリー：          どうやって正確な身元確認をするのですかと、お聞きしたのです。

ウォーレン： 確かに彼女は生放送は初めてだが、ヴィック、僕はあるから、いざとなった  
ら僕がやる、いいだろ？

警察報道官： 我々は遺体を仮に‘ファン ドウ’と呼んでいます。 \* (身元不明)

タリー： ファン ドウが本名ですか？  
(爆笑がおこる)

タリー： それとも、もともとはジョンと呼ぶのをわざとファンと呼ぶのは、つま  
り身元不明の遺体はスペイン圏の人だと思われるからですか？

警察報道官： お嬢さん、鋭いな。ともかくみなさん、分かりしだい会見しますからここで  
お待ちください。

ウォーレン： まず、風上に立て。

タリー： 風上ってどっちの方向？

ウォーレン： しょうがないな。臭いのこない方だ。腹にガスがたまるから水死体が浮くん  
だ。

ネッド： 水死体は腐敗ガスが発生して腹が破裂することもある。ここで撮るぞ。

タリー： でも、水死体は向こうだわ、水死体…

ウォーレン： よし。ラル・ソタとドミンゴ・カツはコロンビア人だ。ホリバー号の甲板  
員だった2人が海に飛び込んだ。港の責任者に取材してきた。電話で港湾局  
に聞くのが一番いい。だが、彼らは現場にださない。

タリー： ラル・ソタとドミンゴ・カツ。

ネッド： 臭いがきつい！ \* (まだ近すぎる)

タリー： 昨日、マイアミを襲った激しい嵐で…

ウォーレン： ニュースは今は勝負だ。  
\* (昨日は忘れろ。昨日は過去。今日おきたニュース)

タリー： 今日。

ウォーレン： 昨日は忘れろ。今日だ。

タリー： 今日だ。わかった。

ウォーレン： ネッドが肩越しに水死体袋を撮る。

タリー： 気絶しそう。風上はどっち？

ネッド： そこしかない。

ウォーレン： ヴィック？本番までどのくらい？よし、ヘッドラインまでアト1分12秒だ。  
どうした？さあ、おいおい、口紅をつけるときじゃない。彼らのことだ。  
ラル・ソタとドミンゴ・カツ。二人は船から飛び込み自由の国をめざした。  
しかし砂浜を目前にして息たえた。二人は泳げなかった。これがニュースの  
内容だ。化粧はしなくていい。ヴィック？

ヴィック： 1分前。

ウォーレン： 1分前。了解。

タリー： マיאミの青い海の沖合いで、今日…  
ウォーレン： 今日、マイアミビーチで、だ！  
タリー： ラル・ソタとドミンゴ・カツ。  
ウォーレン： 二人はなぜ死んだのか？何を求めてか？  
タリー： 今日、マイアミビーチの青い海の沖合いでダイバーたちが…  
ウォーレン： ダイバーはいらん、ダイバーはいらん。  
ラル・ソタとドミンゴ・カツで始めろ。僕がやろうか。  
タリー： 私がやります。  
ウォーレン： では、やってみろ！  
タリー： えーと、ラル・ソタとドミンゴ・カツ。ラル・ソタとドミンゴ・カツ。  
ウォーレン： エンチラダの 25 フィート沖合い。約束された土地から 25 フィート。25 フィートでコリン通りに着き、ブルー店で皿洗いの仕事に就けるのに。こんな最悪な状態になるとは、分かるか？  
ネッド： 10 秒前、ウォーレン！  
ウォーレン： 答えろ。できるか？  
タリー： はい！  
ウォーレン： ではやってみろ。  
ネッド： ロブは伸ばせません。7 秒で彼女が映ります。6、5…  
ウォーレン： 伝えろ。  
ネッド： 4、3、2…  
タリー： マイアミビーチの沖合いで二人の男が水死しました。ラル・ソタとドミンゴ・カツです。彼らにとって海岸沿いの豪華な別荘は果かない夢となりました。二人は海に飛び込みアメリカをめざしながら息絶えました。自由と約束の大地までわずか 25 フィートでした。(\*8メートル)  
デレクター： カメラ 1、ロブを撮って。  
ロブ： 亡命を求めていたのですか、タリー？  
デレクター： いけ。  
タリー： えー、分かっていることは、ロブ…  
デレクター： 切り替え準備。 \*ニュースの要約をいう準備。  
タリー： 今わかっていることは、ラル・ソタとドミンゴ・カツがコロンビア、パランキーラで始めた北へむけての巡礼の旅は今日、死で終わろうとしていることです。マイアミビーチからタリー・アトウォーターがお伝えしました。  
ウォーレン： いいぞ！  
ネッド： やったね。  
タリー： (クスツとして) ありがとう。  
ウォーレン： いえるだろうと思ってた。 \*自分の言葉でいうことができる

Teachable Scene No.#3

#3) 新人アンカー・ウーマンの紹介 Presentation/MC	ビデオ： DVD
---------------------------------------	-------------

場面の説明 (Outline of the scene)

IBS テレビ報道局へ昇進したタリーは全国ネットワーク・ニュースのアンカーとなる。アメリカで衛星放送が開始される時期でもあり、パナマで取材中にゲリラ戦に巻き込まれて夫の様子がニュースで流れ、流れ弾にあたったウォーレンらしき人影が写る。消沈する彼女だったが、新人表彰式の席で、タリーは今は亡き夫の教えてくれたニュースキャスターの使命を、原稿なしで自分のことばで伝える。

【設問】ビデオ/DVD でこのシーンを視聴して、次の問いに答えましょう。

- 1.
- 2.
- 3.

[Performance]